



海外に行ってみたい。
英語を使って交流したい。
外国の文化や歴史を学びたい。
新しいことに挑戦してみたい。
それらを
一緒に叶えてみませんか。



神山町国際交流プロジェクト オランダ訪問メンバー募集！

神山町では、より国際的な視野を持った次世代を育成するため、2017年より中高生を対象とした国際交流を開始しました。今年度3年目も、引き続きオランダへの訪問を行います。また、10月にはオランダの中高生が神山を訪れます。

訪問期間：2019年8月16日（金）～24日（土）

同世代との交流

現地の中高生たちと活動を共にし、言葉や文化の違いを超えた交流を行います。



ホームステイ

首都アムステルダムでの滞在に加え、郊外でホームステイを行い、オランダの日常を経験します。



アーティスト達との交流

現地で働く日本人や神山を訪れたことのあるアーティストなど、オフィスや施設を訪問します。



応募締切 5月8日(水) 17:00 必着

プログラムの詳細・説明会日程は裏面をご覧ください。

● 神山町国際交流プロジェクトとは？

まちの将来世代である子どもたちが、他国の暮らしや働き方に触れ、またその土地に生きる人々との交流を通して、多様な文化や価値観に対する理解を深めるとともに神山や自分を見つめ直す、「世界」と「他者」と「自分」を学ぶプロジェクトです。



対象は神山町に在住あるいは神山校に通う生徒。
昨年は、神山中学校から7名、城西高校神山分校から2名、
城西高校から1名が参加しました。

一昨年の様子を動画でチェック！  YouTube 神山町国際交流プロジェクト

● オランダってどんなところ？

北ヨーロッパに位置し、国土面積約4万km²（九州と同程度）、人口約1700万人の国。首都のアムステルダムは観光地としても人気が高く、世界中から旅行客が集まっています。川や湿地に囲まれた低地にあるオランダは、古くから干拓と治水によって自ら国土を広げ維持してきました。「自由と寛容の国」としても知られ、2013年に発表されたユニセフの調査では、子どもの幸福度が先進国29カ国の中で1位となりました。



訪問先（一部）

カトウェイク

オランダの海沿いに位置する街、カトウェイク市。ピーテル・フルンという中高一貫校があり、2017年度より学校交流・ホームステイの受け入れ先となっている地域。昨年は、3泊4日のホームステイをこの街で過ごし、ピーテル・フルン校からも10名の中高生と教員2名が神山を訪れ、町内の小中学校・城西高校神山分校の児童・生徒たちと交流を行った。



ロイドホテル&カルチュラルエンバシー

移民の宿泊施設や収容所として使われた過去から、「暗い歴史」・「治安の悪い場所」というイメージのあった建物だったが、改装により「デザインホテル・文化交流拠点」として生まれ変わった。最高級の五つ星から庶民的な一ツ星までのあらゆるグレードの客室や展示/ワークショップスペースがあり、アーティストの街アムステルダムを象徴するユニークな宿泊施設。

詳しい募集内容や申込方法については募集要項をご確認ください。

募集要項は役場HPよりご覧いただけます。

訪問内容や選考、準備、保険についてなど、プログラムに関する説明会を行います。応募を検討している人、応募するかわからないけどちょっと気になる人、どなたでもお越しください。保護者の方もご参加いただけます。参加の際は、事前にお申し込みください。

説明会を
開催します

- ① 4月22日（月） 19:30～20:30 場所：広野公民館
- ② 4月24日（水） 19:30～20:30 場所：神山町役場2階スダチ会議室

※申込方法：参加希望の方は以下メールアドレスへ【お名前・学校名・電話番号】
をご記入の上、説明会開催前日までにご連絡ください。

メール: kyep@tsunagu-local.jp